

第5期戸田市地域福祉計画

(だい5きとだしちいきふくしけいかく)

第5期戸田市社会福祉協議会地域福祉活動計画

(だい5きとだししゃかいふくしきょうぎかいちいきふくしかつどうけいかく)

【令和5年度～令和9年度】

(2023年4月～2028年3月)

やわらかに響きあう

—認めあい、話しあい、支えあい、ホッとする戸田—
まち

けいかく
この計画は…

このまちに住んでいる人が安心して暮らせるように
お互いにつながり、助けあい、支えあうとりくみをしめすものです。

令和5年3月(2023年3月)

とだし けんこうふくしふ ぶくしそうむか
戸田市 健康福祉部 福祉総務課

〒335-8588 とだしかみとだ
戸田市上戸田1-18-1

でんわ 電話：048(441)1800 (だいひょう)

FAX：048(441)1977

URL：<https://www.city.toda.saitama.jp/>



しゃかいふくしほうじん とだししゃかいふくしきょうぎかい
社会福祉法人 戸田市社会福祉協議会

〒335-0022 とだしおおあさかみとだ ほんち
戸田市大字上戸田5番地の6

でんわ 電話：048(442)0309 (だいひょう)

FAX：048(442)3996

URL：<https://www.todashakyo.or.jp/>



基本施策1 地域で支えあう戸田づくり

こんな戸田にしたい

地域福祉活動に参加する人が継続して活動できるしくみがあり、だれもが地域に関心をもち、助けあいや相談できる場所があるまち

そのために、市民は・・・

- 民生委員・児童委員の活動を知る
- 地域の活動に参加する
- 地域福祉活動を行う団体同士で交流する



戸田市、戸田市社会福祉協議会は・・・



指 標	現 状	目 標	備 考
	令和3年度	令和9年度	
生涯学習活動を行っている市民の割合 ※1	40.5 %	40.5 %以上	受講割合は減少傾向にあり、現状以上を目標値とする
ボランティア講座受講後に活動につながった人数／ボランティア講座受講者数	15人／34人	30人／40人	ボランティア講座受講後に活動につながった人数／ボランティア講座受講者数
地域福祉の支援の満足度 ※2	23 %	27 %	平成26年度から令和3年度までの増加率の平均を加算する
こどもの居場所	2ヶ所	25ヶ所 (各地区5ヶ所)	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度はコロナ禍により、多くの支部で活動が休止となった コロナ禍前の令和元年度の実績は19ヶ所 (「まごころこども塾」10ヶ所、「子育てサロン」9ヶ所)である
ボランティア・市民活動支援センターに登録された活動団体数	171団体	171団体以上	減少傾向であるが、当初値以上の数値を目指す
市内社会福祉法人による連絡会に参加する法人の数	—	5団体	市内の社会福祉法人10団体のうち、半数となる5団体の参加を目指す

※1 生涯学習に関する市民意識調査より
 ※2 市民意識調査「戸田市の取組への満足度」より

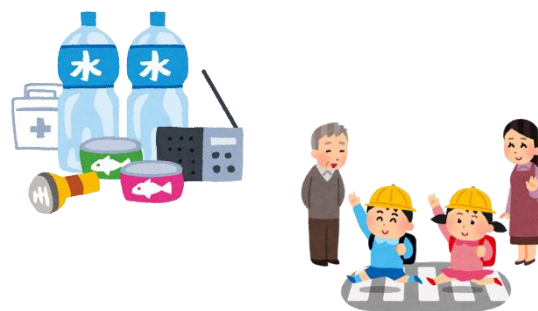
基本施策2 だれもが安心できる戸田づくり

こんな戸田にしたい

住民同士がおたがいに顔みしりになることで、見守りや災害、緊急時の対応がスムーズにでき、年齢や障がいに関わらず、必要な支援を受けることで、すべての人の尊厳が守られるまち

そのために、市民は…

- 災害に備える
- あいさつや声かけなど身近な見守りを行う
- 虐待について関心を持つ
- 福祉に関する情報を収集・交換する



戸田市、戸田市社会福祉協議会は…



指 標	現 状	目 標	備 考
	令和3年度	令和9年度	
災害などへの備えをしている市民の割合 ※3	93.9 %	93.9 %以上	前回調査時が高水準であったことから、前回の値を維持する
見守り活動の実施団体数	9団体	15団体	「見守り活動」の実施団体数
障がい者(児)への理解促進を深めた人数 ※4	1,200人	5,200人 (累計)	年当たり1,000人程度増とした令和5年度から9年度にかけての実績値の合計
成年後見制度に関する理解を深めた人数	—	400人 (累計)	令和5年度から9年度にかけての実績値の合計
行政情報の提供に満足している市民の割合 ※5	29.8 %	36 %以上	平成26年度から令和3年度までの増加率の平均を計算した
戸田市社会福祉協議会 Twitterのフォロワー数	—	1,000人	人口が同規模の他市社協でのTwitterフォロワー数を参考に設定

※3 市民意識調査「家庭での災害対策」より

※4 障がい者(児)への理解促進に関する参加型講座の受講者数

※5 市民意識調査「戸田市の取組への満足度」より

こんな戸田にしたい

こまっている人に対して寄り添った支援をすることで、生活に困窮した人が安定した生活を送ることができ、だれもが健康でいきいきと身近な地域ですこやかに過ごすことができるまち

そのために、市民は…

- こまった時におたがいに相談できる関係を作る
- 生活自立相談センターや地域包括支援センターを活用する
- 介護予防のため、健康意識の向上に努める
- 相談窓口相談する、相談窓口を案内する



戸田市、戸田市社会福祉協議会は…



指標	現状	目標	備考
	令和3年度	令和9年度	
生活保護受給者の 就労支援事業参加者数	146人	146人以上	高齢化に伴い就労不可能者が増加する 中、当初値以上を目指す
民生委員と連携し、情報 交換の場を設ける	—	4回	4地区の民生委員・児童委員協議会で それぞれ1回以上の実施を目指す
新規介護予防リーダーの 養成人数	30人程度	150人程度 (累計)	介護予防リーダー養成講座の令和5年度か ら9年度にかけての実績値の合計
支部活動実施支部数	27支部	47支部	令和3年度はコロナ禍により多くの支部が 活動休止となった ・コロナ禍前の令和元年度の支部活動実施支 部数は、46支部である
福祉総合相談窓口の新規 相談者数	120人	600人以上 (累計)	令和3年度実績から推計した令和5年度から9 年度にかけての実績値の合計
コミュニティソーシャルワ ーカーが支援し複合的な 課題が解決につながった数	9件	15件	コミュニティソーシャルワーカーが支援し 複合的な課題が解決につながった数